

(別紙4(2))

事業所名グループホーム ここから加島

## 目標達成計画

作成日: 平成 22年 6 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	57	お茶の時間、食後に茶碗を洗ったり、ゆったりした時間が持てない。食事が終わったらすぐに次の仕事をしようとする。	食事時間をゆったり過ごそう。	食事をしている事を大切に話をしながらゆっくりとした時間をもつ。片づけは利用者のほとんどが食事が終わったことを確認し行う。	3ヶ月
2	58	利用者のペースに合わせているようでも職員の業務主体になっている事が多い。時間に余裕が無くバタバタとした動きになっている。職員の気持ちの余裕が無い為一人ひとりのペースに合わせた介護になっていない	思いを大切に利用者主体のペースにしよう。ゆっくりと時間を楽しもう。介護を楽しもう。	利用者と話をする際は横に座り話をする。必ず眼を見て正面と向き合い会話を心がける。介護が主体でその合間に業務を行う。お茶を一緒に楽しむ時間を作る。	6ヶ月
3	59	声かけを再三される方のフォローが出来ていないのではないか。少しの声かけをすれば本人が納得されるが業務の合間に流れてしまっている。	みんなの声に耳を傾ける	本人の言葉を受容する。否定しないで声かけをされたらそばに寄りそう。体に触れ、目を見て話しかける。たとえば「お尻が痛い」と言われたら「大丈夫」ではなく、そばに寄り、どうしたらよいのかを一緒に考える。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月